

第74回全日本女子ホッケー選手権大会 第1日

開催日時 11月22日(金) 会場 親里ホッケー場 天候 晴れ

<A組>	
コカ・コーラウエスト レッドスパークス 勝点3 1勝	10 (-) 0 聖泉大学 勝点0 1敗
<A組>	
グラクソ・スミスクライン Orange United 勝点3 1勝	3 (-) 1 山梨学院大学 勝点0 1敗
<B組>	
南都銀行 SHOOTING STARS 勝点3 1勝	1 (-) 0 天理大学 勝点0 1敗
<B組>	
ソニーHC BRAVIA Ladies 勝点3 1勝	3 (-) 0 立命館大学 勝点0 1敗

< A組 >

コカ・コーラウエスト レッドスパークス 勝点 3 1勝 14 PC 0 28 シュート 1	10	(7 - 0) (3 - 0)	0 勝点 0 1敗	聖泉大学
--------------------------------------------------------------	----	------------------------	-----------------	------

得点	コカ → 4分加藤、5分西村、10分新井、13分金藤、18分金藤、21分川端、24分小野 43分李、47分金藤、56分李
戦評	コカのセンターパスにより試合が開始された。コカは、試合開始4分にPCを獲得しFB#18 李の狙いすましたパスをFW#13加藤がタッチシュートをゴール左下に決め先制する。猛攻 を仕掛けるコカは、5分にFW金のパスをサークル内で受けたMF#5西村がキレのあるドリブ ルで切り込みプッシュシュートをゴール左下に決め2-0とする。その後も攻め続けるコカは 前半10・13・18・21・24分と立て続けに得点し、圧倒的な差をみせつけ、前半を7-0で 折り返す。 後半もコカは終始聖泉陣内で試合を展開。結局、10-0の大勝でコカは2連覇に向け 好スタートをきった。

テクニカルオフィサー	我妻活美	アンパイア	山田恵美
ジャッジ	西上英雄		亀田和美

< A組 >

グラクソ・スミスクライン Orange United 勝点 3 1勝 2 PC 5 9 シュート 8	3	(3 - 0) (0 - 1)	1 勝点 0 1敗	山梨学院大学
-------------------------------------------------------------------	---	------------------------	-----------------	--------

得点	GSK → 1分片峯、4分片峯、16分柴田 山梨 → 45分高田
戦評	山梨のセンターパスにより試合が開始された。試合開始早々GSKは山梨陣内のサークル 内でボールを奪ったFW#8片峯のヒットシュートがゴール左中段に決め先制する。またも、4 分にFW#10若柳がキレのあるドリブルでサークル内に突入し、FW#8片峯にパスを出し、 ダイレクトでゴール左中段に決め2-0とする。16分にはMF#11柴田がパスカットし、ドリ ブルでサークル内に突入しヒットシュートでゴール左下に決め3-0とする。前半終了間際 に山梨がPCを獲得するが得点することが出来ずそのまま3-0で前半を折り返す。 後半は山梨が立ち上がりPCを獲得するがMF#1田中のフリックシュートをGSKのGK# 18大家の好セーブにより得点を逃す。その後山梨は45分にPCを獲得し、MF#1田中のフ リックシュートのこぼれだまをFB#2高田のヒットシュートがゴール左下に決め、3-1と差を 縮める。その後は両チーム共にチャンスをつくるが得点に繋ぐことが出来ないまま試合終 了。GSKが3-1で勝利した。

テクニカルオフィサー	中村康夫	アンパイア	藤村利通
ジャッジ	荻谷和代		児玉茂樹

< B組 >

南都銀行 SHOOTING STARS	1	(1 - 0)	0	天理大学
勝点 3 1勝			0 - 0		勝点 0 1敗	
	4	PC	2			
	8	シュート	2			

得点	南都→ 24分爲藤
戦評	<p>南都のセンターパスにより試合が開始された。序盤から両チームとも激しい攻防を繰り広げる。その中で、天理は5分にPCを獲得。しかし、得点することができずチャンスを活かしきれない。その後も一進一退の展開が続き、どちらも試合の流れを渡さない。試合が動いたのは28分。南都MF#8爲藤がPCのリバウンドをゴール左下に決め先制する。このまま前半は終了し、南都が1点リードで折り返した。</p> <p>後半は南都のペースで試合が進む。南都FW#10大塚を中心とした攻めで天理ゴールを再三脅かすものの、天理の粘り強いDFにより得点することができない。その中、天理は58分にPCを獲得。しかし、南都の堅いDFに阻まれチャンスを活かさない。このまま試合が終了し1-0で南都銀行が勝利した。</p>

テクニカルオフィサー	中村康夫	アンパイア	相馬知恵子
ジャッジ	中野典子		壽山由樹

< B組 >

ソニーHC BRAVIA Ladies	3	(2 - 0)	0	立命館大学
勝点 3 1勝			1 - 0		勝点 0 1敗	
	9	PC	0			
	18	シュート	2			

得点	ソニー→ 16分日隈、35分中島、45分坂井
戦評	<p>ソニーのセンターパスにより試合が開始された。序盤からソニーは猛攻を仕掛け、前半4分にPCを獲得するが得点に繋げることが出来ない。その後、ソニーは前半16分にFB#2林がサークル内に打ち込んだボールに立命のGKが弾くが、MF#17日隈が押し込みソニーが先制する。立命も18分にPCを獲得するがソニーのGK#1浅野の好セーブにより得点することが出来ない。ソニーは前半35分にPCを獲得し、FB#4坂井のスweepシュートのこぼれたボールにFW#10中島のヒットシュートがゴール右下に決まり2-0で前半を折り返す。</p> <p>後半もソニーのペースで試合が進む。ソニーは46分にPSを獲得し、FB#4坂井がゴール左上に決め、3-0とする。その後、立命はカウンターからMF#17一谷がFW#10山内にパスを出し攻撃を仕掛けるがソニーのDFに阻まれる。その後はソニーが猛攻を仕掛けがこのまま試合終了。ソニーが3-0で勝利した。</p>

テクニカルオフィサー	今庄充世	アンパイア	根岸郁美
ジャッジ	中野典子		喜多正司